

留学だより vol. 1

こんにちは！イタリアに留学中の松井です。イタリアについて約1か月が経ち、生活にも少しずつ慣れてきたところで私の留學生活について紹介しようと思います。

<イタリアまで>

9月4日の夜に羽田を出発し、ヘルシンキ経由でローマまで約16時間の人生最長フライトを経て、日本人の留学生30人と無事にイタリアに着くことができました！ローマの空港についた後は、AFS（留学エージェント）の現地のボランティアの方々の案内でオリエンテーションの会場に向かいました。そこには世界各国からイタリアに留学に来た、何と400人以上の高校生が集まっていて、留学が始まったのを少しずつ実感しました。ローマでの1泊を過ごした後は同じホームステイ先のフランス人の子と一緒に6時間もバスに揺られてようやく20時ごろに着きました。超長旅を経てホストファミリーに会い、そのまま夕飯はpizzeriaに連れて行ってもらいました。日本ではシェアするピザも一人一枚をたいらげ、初日からイタリアを感じました！

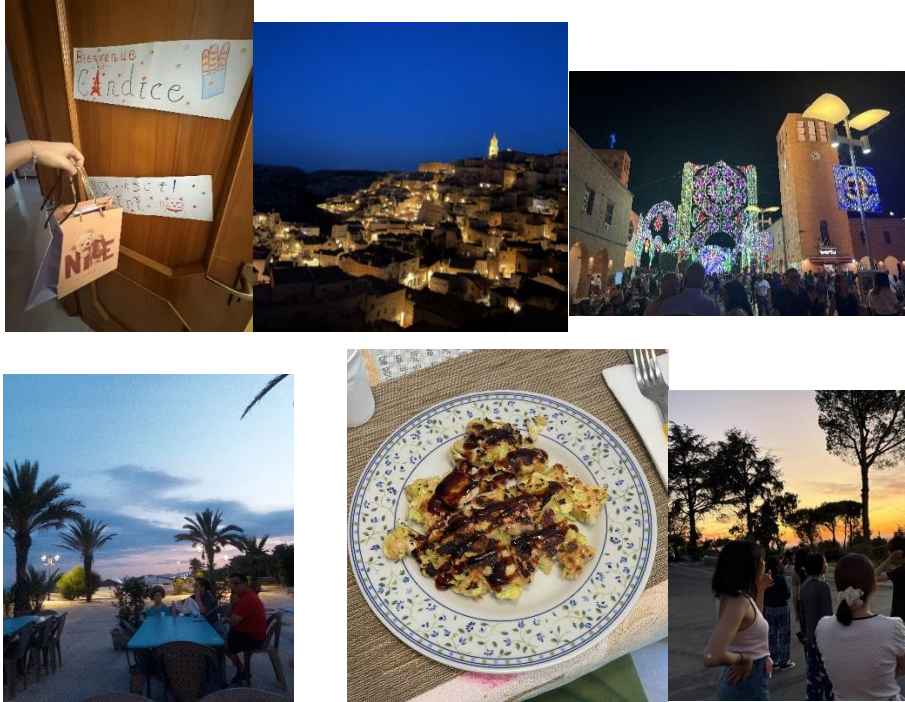
<ホストファミリー>

ホストマザーとホストファザー、同い年のAFS留学のフランス人の子と4人で暮らしています。当初は初めの一週間だけ泊めてもらい、次の家庭で10か月過ごす予定だったのですが急遽、2つめの家庭には滞在できなくなり、他のホストファミリーを探さなければいけなくなりました。しかしホストマザーが、「あなたが良ければ10か月滞在していいよ」と言ってくれ、ホストファザー、フランス人の子も引き受けてくれたおかげで引き続き一緒に暮らせることになりました。日本を出発するときには想像もしていませんでしたが、温かいホストファミリーに迎えられ、感謝の気持ちでいっぱいです。

ホストマザーは小学校の先生で、料理上手でおしゃべり好きな本当に優しい人です！ご飯が美味しいのは本当にありがたいです。ホストファザーはスポーツが好きで、よく車で海に連れて行ってくれます。英語もよくしゃべってくれます。「ようこそ」、「こんにちは」、「ごめん」、「お父さん」、「お母さん」などの単語、弟の名前など覚えてくれて、この前はたまごっちを知っていて驚きました。フランス人の子とは一緒に料理したり、一緒に迷子になったり、一緒にジップラインしたり、海で泳いだり、イタリア語勉強したり、ジェラート食べたり、映画を見たり、お祭りに行ったりと最初の1か月だけでも思い出がたくさんあります。また、フランス語とイタリア語は少し似ていたり、フランスの学校でイタリア語の授業を受けていたりでリスニング力がすごく、わたしもがんばろうと刺激を受けています。

<生活>

学校が始まるまでの一週間は、ホストマザーの友達と車で近くの観光地を案内してもらったり、お好み焼きを披露したり、AFS で昨年や一昨年に留学に行っていた人とその友達と街を散歩しながらピザやジェラート食べたり、ナポリ式のトランプゲームを教えてもらったり、海に行ったり、ピクニックしたりと、ホストマザーがいろいろセッティングしてくれました。



イタリアと日本の生活の違いはいくつかありますが、自分的に一番の違いは生活の時間が遅いことです。昼食は午後2時頃に食べ、夕飯は午後9時頃に食べたり、午後8時や午後9時からいから出かけて友達と会ったり、もちろん楽しいですが、結構疲れます。でも冬は寒くて早めに家に帰るらしいので、もう少しゆっくり過ごせるかもしれません。(まだ少し暑いですが、もう既にクリスマスが楽しみです!!)

<学校>

学校は午前8時から午後1時までの5時間授業、月曜日から土曜日まであります。休み時間は11時に10分間だけあり、グラウンドに出ておしゃべりしたり、barで買ったパンや持ってきたお菓子を食べたりしています。朝は6時に起きて、平日はホストマザーが車で送ってくれて、土曜日はバスでいきます。午後1時に学校は終わるので昼ご飯は家に帰って午後2時頃に食べます。クラスは、語学コースや情報系コース、サイエンスコースがあり、私はサイエンスコースに通っています。学校が始まる前に、語学コースの子に Good luck!と言われてドキッとしましたが、科学に特化しているという感じではなく、小石川と変わらない一般的な科目の授業です。クラスは20人ほどで、2年前から同じクラスらしく、皆仲が良いです。

今は英語、数学、化学、物理、生物、歴史、美術、イタリア語、ラテン語、体育、哲学の授

業を受けています。来月からは5科目だけ選択して、教科書も買って、本格的に始まります。ラテン語やイタリア語、歴史、哲学などは特に何を言っているかさっぱりわかりませんが（まだ教科書を持っていないことに加え、黒板も使わずに先生がしゃべり倒して終わることが多いです！）、あと少しの辛抱ですね。

日本の授業と少し違うなと感じる科目は、体育とイタリア語（日本の国語）です。体育はまず先生が来る確率が低いです。この前は先生が来てグラウンドに出たのですが、各々自由にバスケットやサッカー、バレー、バドミントンをやったり、運動せずにおしゃべりして散歩したりと、ただの休み時間でした！先生も女子に混ざって恋バナをしていました。イタリア語の授業は、今のところ半分の確率でNetflixで映画を見ている！日本の国語もこれがいいです。また、数学はやはり簡単ですが、日本で習ってきたものとは違う解き方なので結構困惑します。

また、違うところといえば先生が来なくて授業がない時がたまにあります。日本ではほぼないし、あっても自習になりますが、みんな席を移動しておしゃべりを始めます。「Riri vieni!」と呼んでくれて、クラスメイトとおしゃべりして仲良くなれるので、先生には来ないでくれてありがとうと言いたいほどです。また、1時間目に授業がなかった時にはクラスメイトみんなでbarに行って朝食をとって、2時間目から学校に行ったり、5時間目に先生が来ない場合は4時間目で帰れたりといった感じでやっぱり自由だなと思います。

<今月のごはん>

最後に今月食べた特に美味しかったものを紹介したいと思います！（一番を選びたかったのですが無理でした！）

- ・ホストマザーのパスタ
- ・ジェノベーゼのピザ
- ・たくさんのジェラート
- ・でっかいモッツアレラチーズ



<おわり>

最後まで読んでいただきありがとうございました！イタリアに着いてから、長かったような短かったような1か月でしたが、貴重な10か月間を全力で頑張ります。

来月の留学だよりもお楽しみに！

17期 松井